



「伝統」と「進化」

Written by Sales Dept. Y.Kashiwabara

このたびの熊本地震により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

日頃よりサイエンスニュースをご愛読いただき、誠にありがとうございます。

もうすぐ夏休みですね♪すでに予定を決められている方、これから計画される方、それぞれだと思いますが、歳を重ねた今でも、夏休みが一日一日と近づいてくるこのワクワク感は、子どもの頃と変わらず待ち遠しいものです♪

先日、お客様との商談のため京都へ出張してきました。

一日の商談を終え、現地メンバーとの懇親会🍷を楽しんだ後、ホテルまで街を散策していると、どこからともなく祇園囃子の音色が聞こえてきました。

音に誘われるように歩いていくと、そこには何重にも人の輪ができ、その中心では祇園祭のお囃子が演奏されていました。(当日の様子はQRコードの動画よりぜひご覧ください。)

特に印象的だったのは、その観客の多くが海外からの観光客だったことです。

言葉や文化の違いを超え、多くの方々が日本の伝統文化に魅了されている光景を目の当たりにし、改めて日本文化の素晴らしさを実感しました。

地元メンバーの話では、祇園祭も時代に合わせて少しずつ形を変えながら受け継がれ、発展してきたとのことでした。長い歴史を大切にするだけでなく、その時代に合った姿へと進化し続けてきたからこそ、千年以上もの間、多くの人々に愛され続けているのだと感じます。

このことは、私たち一人ひとり、そして企業にも通じるものがあると思います。

HARIOは、創業者の志や想いを諸先輩方が受け継ぎ、100年を超える歴史の中で技術や文化を築き上げてくださいました。その積み重ねがあったからこそ、私たちはこの会社で働くことができます。皆様の会社にも創業者の志や創業時の想いがあり、それを諸先輩方が受け継ぎ、技術や文化、お客様との信頼を築き上げてこられたのではないのでしょうか。

その伝統を守ることは非常に大切です。しかし、それだけでは未来は切り拓けません。

市場環境やお客様のニーズは日々変化しています。

だからこそ、「守るべきものは守り、その時代のニーズに合わせて順応する」という姿勢が必要だと考えています。変化を恐れず挑戦し続けることが、会社の発展、そして働く一人ひとりの成長につながるのだと、祇園祭を通して改めて考えさせられました。京都の伝統文化に触れ、多くの学びを得ることができた出張となりました。

それにしても、、、ああー、京都は暑かった…！💧

最後までお読みいただき、ありがとうございました。

厳しい暑さが続いておりますので皆様もどうぞご自愛いただき、素敵な夏休みをお過ごしください。



↑お囃子の様子は
こちら



ハリオサイエンス 株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9-3

<https://www.harioscience.com>

TEL.03-6861-5602 FAX.03-6861-5603



harioscience